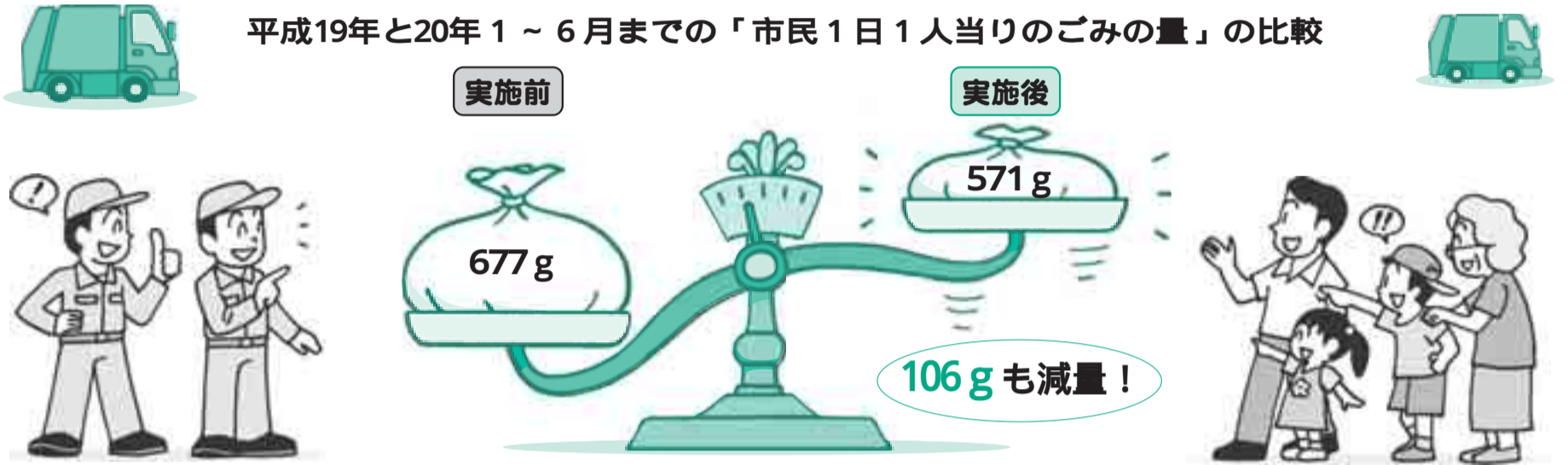


ごみの分別にご協力いただきありがとうございます!

ごみ減量推進課 (☎438 - 4043)

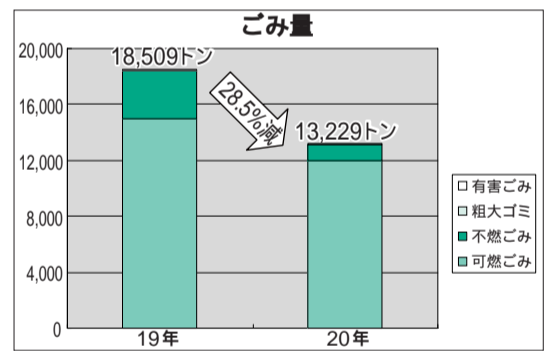
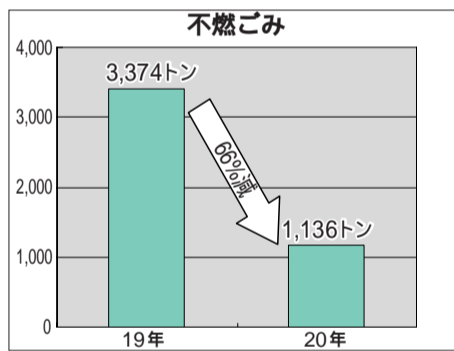
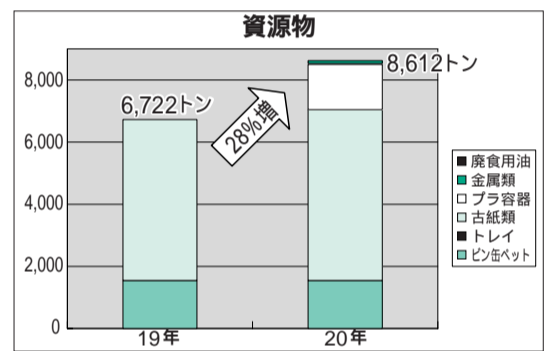
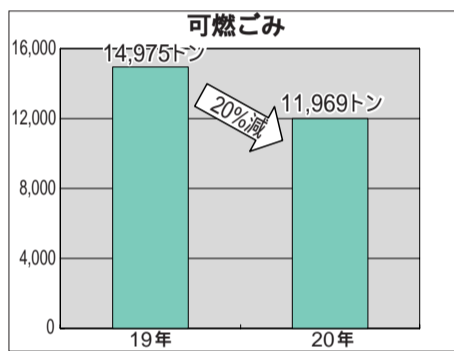
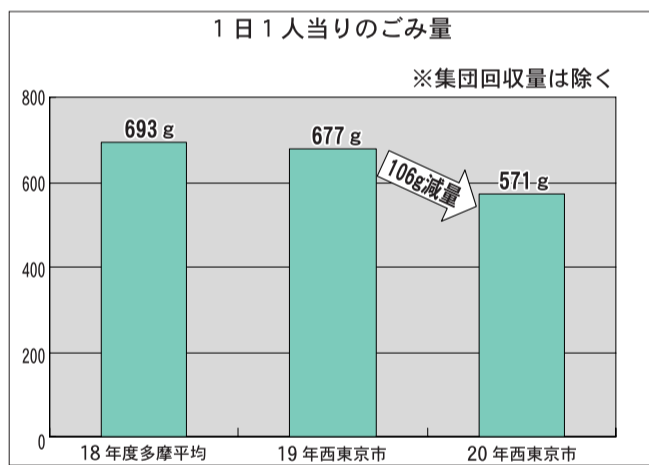
指定袋収集 (有料化) 実施 6 か月のごみ収集量

指定袋収集が始まって7か月が経過しました。指定袋収集実施以降、皆様のご協力の結果、グラフのような大幅なごみの減量と資源化が実現しました。これもプラスチック容器包装類の分別収集・指定袋収集の目的をご理解いただき、分別・資源化に努力いただいた結果と受け止めています。この結果を踏まえて、「リバウンド」(後戻り)しないよう今後ともご協力を得られる広報・サービス活動を行っていきます。また、エコプラザ西東京を拠点に皆さんが主導する「ごみ減量と環境負荷軽減の取り組み」と連携していきます。



ECO・スリムになった西東京市

2,640台分(2トナリ)のごみの減量が実現!!
4,646トンのCO₂を削減した計算になります。
(「西東京市の環境」環境学習エネルギーダイエツト参照)



プラスチック容器包装類について

ごみの減量・資源化は着実に効果を上げています。しかし、連絡シールを貼られ取り残されてしまう場合もあります。以下の注意ポイントを参考に、皆さんも分別の達人を目指しましょう!

まずは! ステップ



においと汚れが残らないように、洗って出しましょう!

～ブラマークが付いていても中身が残っているものは入れないでください～

- ❖中身が残りやすいもの
コンビニ弁当の食べ残し・しょうゆパック・乾燥剤・チューブ類・レトルトパック・保冷剤・汚れたラップ類[※]
- ❖間違っ入っているもの
ハンガー・鍋焼き(アルミ製)・紙製カップ・スポンジ・歯ブラシ・ボールペン[※]

そして! ステップ



さあ始めましょう!

～プラスチック容器包装類 分別の5つの注意ポイント!～

- ①しっかり分別しましょう。ブラマークが付いたプラスチック容器包装類以外入れないでください。
- ②しっかり内容物を取り除きましょう。内容物は残さないでください。
- ③汚れが残らないように洗うまたはふき取りましょう。
- ④小袋に入れて小分けしないようにしましょう。小袋に入れると内容物が分からなくなります。
- ⑤判断のつかない物、汚れが取れない物、洗わないチューブ、ラップ類は不燃ごみへ出してください。

さらに! ステップ



もう一度確認してみましょう!

～プラスチック容器包装類は、リサイクル! 汚れているものは困ります～

小袋入りは収集できない場合があります。中身が見えず混入物の判別ができないためです。汚れた物や異物が多数混入すると、日本容器包装リサイクル協会から「引き取り拒否」される可能性もあり、資源化されません。

当市が回収したプラスチック容器包装類は、昨年度の日本容器包装リサイクル協会の品質調査で最高品質のAランクでした。ところが、今年度の調査では、最低品質のDランクになってしまいました。その主な原因は、汚れたものが増えてしまったことです。今後、改善されない場合は引き取りを拒否される可能性もあります。今後も資源化のための分別にご理解とご協力をお願いします。

